

図2 須美寿島 18日の状況

- ・18日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、北岸より北西約1,800mにかけて薄い青白色の変色水が確認されました。今年7月に海上保安庁が実施した上空からの観測でも、東岸から約300mにかけて、茶褐色～黄緑色の変色水域が確認されており、変色水域が拡大しています。
- ・同島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物も確認されましたが、須美寿島の火山活動との関連は不明です。



図3 須美寿島 24日の状況

- ・24日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の西岸に薄い緑褐色の変色水が確認されました。なお、天候、海況が悪いため変色水域の範囲等の詳細は不明です。
- ・須美寿島を含む須美寿カルデラとその周辺海域に噴火を示すような事象は認められませんでした。

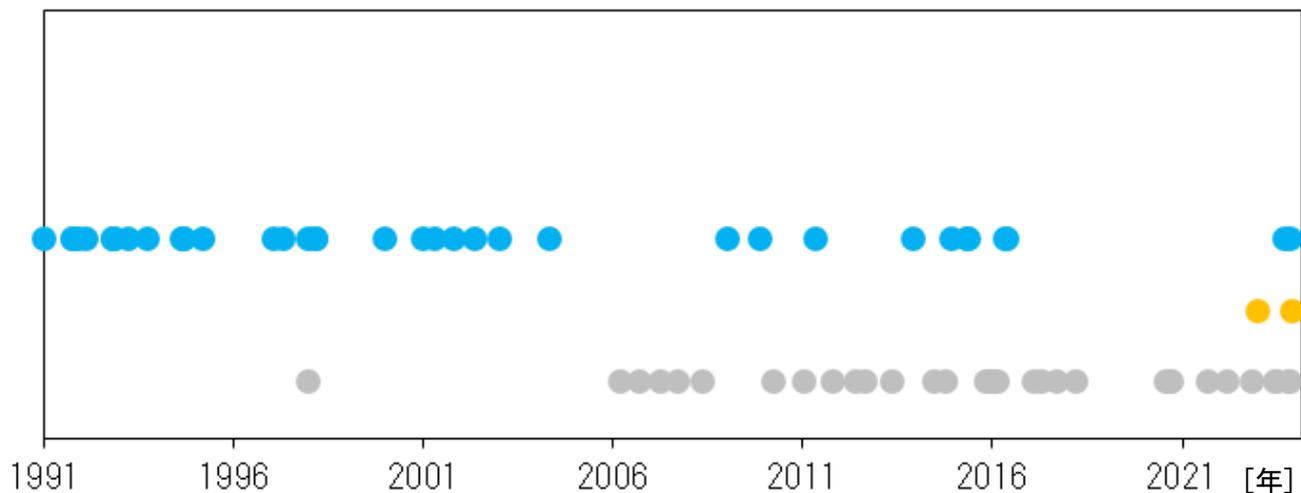


図3 須美寿島 1991年11月以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで海上保安庁及び第三管区海上保安本部による観測が行われています。●は変色水が認められた観測、●は浮遊物が認められた観測をそれぞれ示します。●は特異事象が認められなかった観測を示します。

- ・18日には須美寿島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物が認められました。また、2023年10月にも同島の西側にやや赤みがかった灰色の浮遊物が認められました。これらの浮遊物と須美寿島の火山活動との関連は不明です。